江戸東京研究センター「テクノロジーとアート」プロジェクトチーム研究会

米国写真アーカイブスでたどる占領期の東京

写真上　銀座松坂屋から撮影された二枚の写真を合成。
　左：第二次世界大戦博物館所蔵（1945年10月・撮影者不明）
　右：米国立公文書館所蔵（1945年９月24日・米陸軍通信隊撮影）
写真下　全てLennox and Catherine Tierney Photo Collectionより
所蔵：ユタ大学マリオット図書館所蔵

　占領期に進駐した米軍関係者はプライベートも多くの写真を撮影しています。これらにはカラー写真も含まれ、戦後混乱期を知る貴重な記録となっています。遺族によって寄付され米国の図書館にアーカイブされているこれらの写真の収集と分析を続ける佐藤洋一先生（早稲田大学教授）をお招きし、アーカイブスに残された写真を読み解き、地域に還元する取り組みについてご紹介いただきます。

【発表者】佐藤 洋一氏
（早稲田大学社会科学総合学術院 教授）

【コメンテーター】 渡邉 英徳氏
（東京大学大学院情報学環　教授）

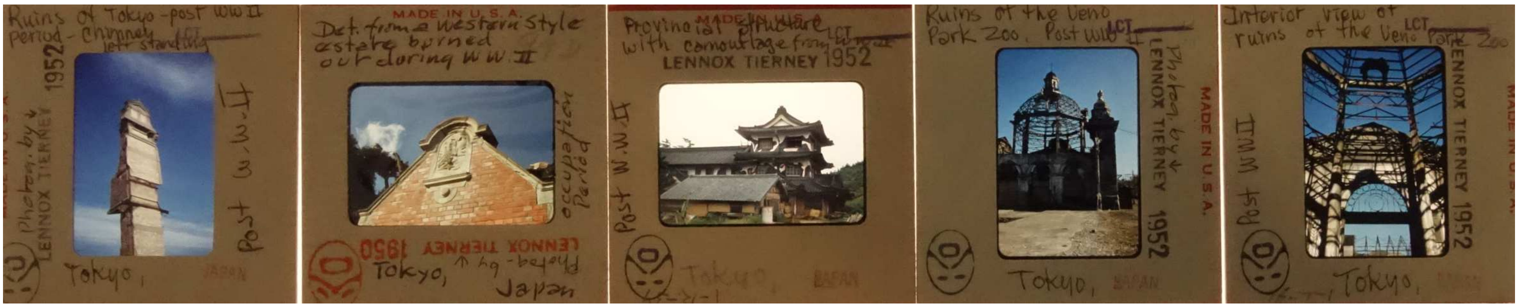
2020年11月20日（金）
18時~19時30分

オンラインにて開催
（オンライン会議システムZoomを使用します）

参加無料

事前申込が必要です

事前申込はこちら
https://forms.gle/8xTp1qAm1MHkTgEN9



江戸東京研究センター
Hosei University Research Center for
Edo-Tokyo Studies

法政大学
HOSEI University

お問い合せ
法政大学江戸東京研究センター
102-8160　東京都千代田区富士見2-17-1
Email：edotokyo-jimu@ml.hosei.ac.jp